

十 警察本部

- 久万高原警察署耐震改修費 27,527
災害時の活動拠点となる久万高原警察署の耐震改修工事を行う。
1 構造・規模 庁舎 RC3F 延面積 1,129.80㎡
2 事業期間 元～2年度
3 2年度事業 耐震改修工事
(国1/2、県1/2)

- 交通安全施設等防災機能強化費 18,704
大規模災害発生時等の滅灯防止対策として、信号機電源付加装置を整備及び更新する。
1 整備箇所 緊急交通路指定予定路線の主要交差点(三間IC先交差点など7か所)
2 整備内容 自動起動式発動発電機
(国1/2、県1/2)

- 交通安全施設等整備事業費 476,528
交通管制センター 管制センター高度化更新など
信号機の高度化等 交通信号機改良など
通学路対策 交通信号機新設、横断歩道(高輝度)など
円滑化対策 交通信号機新設、灯器増灯など
(国1/2、県1/2)

- 警察施設非常用発電設備等改修費 49,599
八幡浜警察署の非常用電源設備等を高所に移設する。
架台、受変電設備及び発動発電機の設置工事

- 松山東警察署庁舎等整備費 96,884
〔債務負担行為限度額 4,029,659〕

県内最大の事案対策拠点かつ災害時の活動拠点となる松山東警察署の建替整備を行う。

- 1 構造・規模
- | | | | |
|-------|--------|-----|-----------|
| 庁舎 | SRC10F | 延面積 | 8,695.20㎡ |
| 車庫 | S 4F | 延面積 | 1,750.00㎡ |
| 署長等宿舎 | W 2F | 延面積 | 178.86㎡ |
| 本部長宿舎 | W 1F | 延面積 | 91.10㎡ |
- 2 事業期間 平成30年度～令和6年度(令和5年2月に新庁舎で業務開始予定)
3 2年度事業 宿舎解体工事等
(県有施設更新整備基金を充当)

- 駐在所等庁舎整備費 88,790
老朽・狭隘化した駐在所を移転改築する。
改築 駐在所 2か所
(森林環境保全基金を充当)

- 車両整備費 24,078
車両の減耗更新 16台

- 県単独交通安全施設整備事業費 179,926
1 交通灯器新設 (車両用灯器、歩行者用灯器)
2 道路標識新設・更新 (路側標識、大型標識)
3 道路標示新設・更新 (横断歩道、実線標示、図示標示)

警察安全相談員設置費	24, 049
1 設置場所 警察本部及び6警察署 9人	
2 業 務 ストーカー、DV問題等の各種警察安全相談など公権力を伴わない職務	
交番相談員設置費	74, 345
1 設置場所 22交番 28人	
2 業 務 遺失物の受理、地理教示、各種相談など公権力を伴わない職務	
スクールサポーター設置費	11, 282
1 設置場所 警察本部及び2警察署 4人	
2 業 務 少年の非行防止及び立ち直り支援、少年い集場所解消対策、学校等における児童生徒の安全確保対策、地域安全情報の把握と提供など公権力を伴わない職務	
犯罪被害者対策費	1, 250
1 被害者への情報提供及び精神的被害回復への支援 被害者用手引書、カウンセリングアドバイザー3人、被害少年サポーター22人など	
2 捜査過程における二次的被害の防止及び軽減 犯罪被害者等への一時避難場所の確保に係る経費の公的負担など	
◎ 通学路安全安心対策推進費	3, 236
登下校時の子どもが対象となる事件が多発していることから、通学路の安全確保対策を強化する。	
1 反射式腕章を着装した通学路見守り活動の促進	
2 可搬型見守りカメラによる見守り活動の実施 (「三浦保」愛基金を充当)	
航空機点検管理費	58, 150
警察用航空機の12か月点検及び400時間点検整備に要する経費	
通信指令システム運用費	109, 687
1 地図情報検索システム	5 長時間録音装置
2 固定・携帯電話発信地表示システム	6 カーロケータシステム
3 110番情報管理装置	7 緊急配備システム
4 110番署端末	8 大型表示システム など
放置車両確認事務委託費	16, 203
良好な駐車秩序の確立を図るため、放置車両確認事務を民間委託する。	
1 委託業務 違反事実の確認及び標章取り付け	
2 委託法人 駐車監視員資格取得者を雇用し、公安委員会へ登録している法人	
3 委託区域 松山東・今治警察署管内	
◎ しまなみサイクリングロード交通安全対策費	3, 630
しまなみサイクリングロードにおいて、サイクリスト等の交通事故の抑止対策を実施する。	
1 整備箇所 一時停止する交差点や登り坂など(糸山公園付近など10か所)	
2 整備内容 ソーラーボイスメッセージャー (「三浦保」愛基金を充当)	